

中小  
企業

# ぐんま

VOL.769  
2025.

11

- ▶ 外国人技能実習制度適正化講習会
- ▶ 若手社員リフレッシュ研修
- ▶ 県内中小企業(製造業)景況動向調査結果
- ▶ ストップ不法就労・共生ぐんま宣言



前橋を見守って三年目。  
まちなか産ホップのクラフトビール、  
今年もできました。



まちなか産クラフトビール「前橋めぶく。ビール」(前橋中心商店街(協))

- 第77回中小企業団体全国大会  
11月12日(水)  
広島県広島市  
広島県立総合体育館  
(広島グリーンアリーナ)
- 職種別スキル向上研修  
(営業担当者対象)  
11月14日(金)  
前橋商工会議所会館

**中央会 FLASH**..... 2

- ・外国人技能実習制度適正化講習会
- ・若手社員リフレッシュ研修

**LAN Local Area News** ..... 3

- ・群馬県食肉事業(協)連合会
- ・館林金属工業団地(協)
- ・群馬県コンクリートブロック事業(協)

**特集 県内中小企業(製造業)景況動向調査結果**..... 4

**TOPICS**..... 6

- ・ストップ不法就労・共生ぐんま宣言
- ・自民党政調懇談会で令和8年度群馬県補助金確保を要望
- ・最低賃金引上げを受けて賃上げに取り組む皆様へ

**情報連絡員だより** ..... 10

**インフォメーション** ..... 12

**めいど in 群馬** (表紙の写真)

まちなか産クラフトビール  
～「前橋めぶく。ビール」～



今夏、収穫したホップ

仕事が終わったら今日は一杯飲もうかな…。  
表紙を飾る「前橋めぶく。ビール」は、使用するホップの栽培、醸造も商店街の中、そして前橋のおいしい水を使った「まちなか産」のクラフトビール。

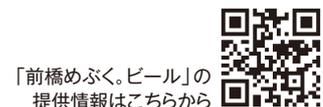
「9つの商店街からなる当組合では、まちなかの新たなシンボリックな名産品の創造とともに、新たな交流の創出につなげようと前橋まちなかホップコミュニティプロジェクトを展開。まちなかでのホップ栽培や収穫、ビールの名前やテイストを決めるワークショップに、商店街関係者の他、地域の方にも広く参加してもらうことで、商店街に集まる新しい仲間の形成とみんなが気軽にまちなかで楽しめる商店街産のビールを完成することができた」と話してくれるのはプロジェクトリーダーでもある大橋慶人副理事長。

本格始動から約3年。ホップの収穫量も年々増え、今年度は醸造時に使用するホップ量を例年の倍に増やし仕込んでいるそうで、よりフルーティーで芳醇な香り高い味わいが期待できるとか。

将来的には、商店街内の飲食店での提供や、現在の樽に加え、ビンやカン入りでの提供も可能にできたらと考えているそうで、ホップの栽培や醸造量を増やしていくことが今後の課題とのこと。そのためにも、みんなで協力・相談し合いながら、ゆっくりと取組みを進めていきたいと先を見据える。

「前橋」をイメージさせる味わいを目指した「前橋めぶく。ビール」は、商店街にある醸造所「ルルルなビール」(前橋市本町2-1-12)で期間限定で提供中。

まちなか産ビールを味わいながら、1日の疲れを癒してみては？  
前橋中心商店街協同組合 (担当連絡先) (株)鈴木ストア・大橋  
前橋市千代田町2-8-9 TEL 027-231-4089



「前橋めぶく。ビール」の提供情報はここから